

(2026年8月26日発表)

9月6日、13日、20日、22日、27日(全5回)「登呂の田んぼで石器づくり体験」開催

登呂遺跡の水田に実った赤米の収穫をするための石器づくり体験を実施します。

静岡市立登呂博物館では、登呂遺跡の復元水田で育てている赤米の収穫に向けて、弥生時代の収穫道具である石包丁づくり体験を開催します。

【趣旨・背景】

- ・毎年人気の石器(石包丁)づくりを今年も開催します。
- ・石を磨いてお米を収穫するための石器「石包丁」をつくり、作った「マイ石包丁」は 10月開催予定の収穫体験で使えます。
- ・静岡市立登呂博物館では、毎年、登呂遺跡の復元水田で「稲作体験」を実施しています。
- ・参加者は石を磨きながら、弥生時代の人々が実際に使用していた収穫道具づくりを体験できます。
- ・また、完成した石包丁は、10月に開催予定の稲刈り体験で実際に使用することができ、弥生時代の農耕文化を一連の流れで体験できます。

【日時】 ※各日4回開催、各回の内容は同じ

2026年9月6日(日曜日)、13日(日曜日)、20日(日曜日)、22日(火曜日)、27日(日曜日) 全5回
午前の部…①10時～11時、②11時～12時、午後の部…③13時～14時、④14時～15時

【会場】

登呂遺跡復元水田(駿河区登呂五丁目10番5号)
(雨天決行、天候により博物館内に変更となる場合があります。)

【参加者】

事前に申し込みのあった方(各回定員 10 名)

詳しくは、登呂博物館ホームページをご覧ください。

登呂博物館 HP <https://www.shizuoka-toromuseum.jp/>

【取材について】

- ・取材いただける場合は、担当者が不在の場合がありますので取材希望日の前日17時までに問い合わせ先までご連絡ください。
- ・車でお越しの場合は、博物館入口前の関係者用駐車場をご利用ください。

【問い合わせ先】

観光文化・市民局 歴史文化課(登呂博物館)、担当者:町田、松原 電話:054-285-0476